

医師養成の観点から医学生が実施する医行為の例示

分 類	① 必須項目 医師養成の観点から臨床実習中に実施が開始されるべき医行為	② 推奨項目 医師養成の観点から臨床実習中に実施が開始されることが望ましい医行為
診 察	診療記録記載(診療録作成) ※ 1 医療面接 バイタルサインチェック 診察法(全身・各臓器) 耳鏡・鼻鏡 眼底鏡 基本的な婦人科診療 乳房診察 直腸診察 前立腺触診 高齢者の診察(ADL 評価、高齢者総合機能評価)	患者・家族への病状の説明 分娩解除 直腸鏡・肛門鏡
一般手技	皮膚消毒 外用薬の貼付・塗布 気管内吸引 ※ 2 ネブライザー 静脈採血 抹消静脈確保 ※ 2 胃管挿入 ※ 2 尿道カテーテル挿入・抜去 ※ 2 注射(皮下・皮内・筋肉・静脈内) 予防接種	ギプス巻き 小児からの採血 カニューレ交換 浣腸
外科手技	清潔操作 手指消毒(手術前の手洗い) ガウンテクニック 皮膚縫合 消毒・ガーゼ交換 抜糸 止血処置 手術助手	膿瘍切開、排膿 嚢胞・腫瘍穿刺(体表) 創傷処置 熱傷処置
検査手技	尿検査 血液塗抹標本の作製と観察 微生物学的検査(Gram 染色含む) 妊娠反応検査 超音波検査(心血管) 超音波検査(腹部) 心電図検査 経皮的酸素飽和度モニタリング 病原体高原の迅速検査 簡易血糖測定	血液型判定 交差適合試験 アレルギー検査(貼付) 発達テスト、知能テスト、心理テスト
救急※ 3	一次救命処置 気道確保 胸骨圧迫 バックバルブマスクによる換気 AED ※ 2	電気ショック 気管挿管 固定など整形外科的保存療法
治療※ 4	処方薬(内服薬、注射、点滴等)の計画 食事支持 安静度指示 定型的な術前・術後管理の指示 酸素投与量の調整 ※ 5 診療計画の作成	健康教育

※ 1 診療参加型臨床実習実施ガイドライン(令和 4 年度改訂版 医学教育モデル・コア・カリキュラム)

「学生による診療録記載と文章作成について」を参考に記載する

※ 2 特にシミュレーターによる修得ののちに行うべき

※ 3 実施機会がない場合には、シミュレーターによる修得も可である

※ 4 指導医等の確認後に実施される必要がある

※ 5 酸素投与を実施している患者が対象